どとして~応旋される人になろう~

明石市立衣川中学校 第1学年 学年通信 第8号 2020.5.28

先日の登校可能日には、まだ感染拡大防止対策中とはいえ、みなさんの元気そうな顔を見れてとても嬉しかったです。いよいよ学校再開に向けて準備開始です。「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活のリズムと身だしなみ(特に通学用外靴と靴下に気をつけて)をととのえて、気持ちと時間に余裕をもって登校しましょう。なお、名札の追加注文を希望する場合は、¥550(5枚1セット)を添えて担任に申し出てください。

登校可能日の放課後、心温まる連絡をしてくれた人がいます。「配布された課題が2部同じものが入っていたので、だれか困っているクラスメイトはいませんか?」仲間の心配をしてくれる思いやりのあるエピソードです。見習いたいものです。

<学校再開日6/1(月)>

*今後、欠席・遅刻する場合は、7:45~8:00に保護者の方が直接連絡してください。

<時間割> 午前中のみ(給食なし) 衣川中学校 918-5855

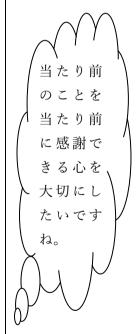
	朝	出席確認・健康	₹観察・ 読書								
	1 校時	HR(委員・係	孫決定)								
	2校時	HR(委員・係	(決定)								
	3校時	身体測定(体搏	补服)								
	4校時	視力検査(メカ	ブネ)								
持ち	物:□カノ	ドン・筆記用具	□クリアファイル	□読書用の本							
	□夏用	体操服(必要なら	冬用も):身体測定	□メガネ(日常使用する人)							
	□健康	養観察票3枚:毎朝	検温、記入して提出	□「あしあと」							
□「生活の記録」 □学習課題C提出用(冊子のみ)											
	□学習	課題4月分	□引き渡しカード	□就学援助申請書(申請希望者のみ)							
	□保護	養者IDカード(名	札)申込票(購入希望者	のみ)							
	□また	ご提出できていない	もの								
	* もし約	}失しているものが	あれば、登校した際に担	ファイル □読書用の本 (体測定 □メガネ (日常使用する人) して提出 □「あしあと」 題C提出用 (冊子のみ) しカード □就学援助申請書 (申請希望者のみ) (購入希望者のみ) 咬した際に担任に申し出なさい。 月中にご協力をお願いします。 き落とし口座) 申込書・・・ゆうちょ銀行へ提出 PTA意思確認書 }							
依頼	事項:以下	「の項目で未完了の	場合は、今月中にご協力	をお願いします。							
	口首	動払い込み利用((学年諸費引き落とし口座)申込書・・・ゆうちょ銀行へ提出							
	□家	₹庭連絡票 □保健	調査票 □PTA意思確	認書 】							
		本スポーツ振興セ	ンター同意書	∫学校へ直接提出							

	6月の予定													
日	曜日	1	2	3	4	5	6	備考						
1	月	HR	HR	身体測定	・視力検査			学校再開日						
2	火	個人写真	聴力検査	R H	学年集会			朝読書開始						
3	水	HR	HR	新入生テス	、ト(国/算)	F K 1	オリエンテーション	給食開始・常任HR	委員会					
4	木	木 1	木 2	木 3	木 4	木 5	月 5	新入生歓迎会(放送	\langle					
5	金	道徳	金 2	金 3	金 4	金 5	FK2	常任HR委員会 🥖	, 仮 📙					
6	±								入					
7	田								部					
8	月	月 1	月2	月 3	月 4	月 5	金 6							
9	火	火 1	火 2	火 3	火 4	火 5	月 4		面					
10	水	水 1	水 2	水 3	水 4	水 5	月 3		接					
11	木	木 1	木 2	木 3	木 4	木 5	生徒総会							
12	金	道徳	金 2	金 3	金 4	金 5	月 2	入部式						
13	土													
14	日													

岩岩 Box原

母への感謝の気持ち

(中学生 洲本市) (中学生 洲本市) 僕は、母にとても感謝しています。毎日 洗濯したり、お皿を洗ったりしてくれているのは本当にすごいと思います。 新型コロナウイルスの影響で休校となす。最初お手伝いをしたときはとても疲れました。 お風呂場やトイレのそうじ、皿洗い、洗濯たたみ、玄関そうじなどいっぱいしないといけないことがありました。 なので改めて、毎日母は、たいへんなことを僕たちのためにしてくれているのだなとわかりました。 僕はお手伝いをして母から感謝されたときはどてもやりがいを感じました。 とをけいは平日だけでしたが、母は家事を休日もして、仕事でも一生けん命働いてなわので感謝の気持ちでいっぱいです。 これからは、ご飯を作ってくれたりすることを当たり前だと思わずに、ずっと感謝 ことを当たり前だと思わずに、ずっと感謝



神戸新聞朝刊5/27(水)発行より抜粋